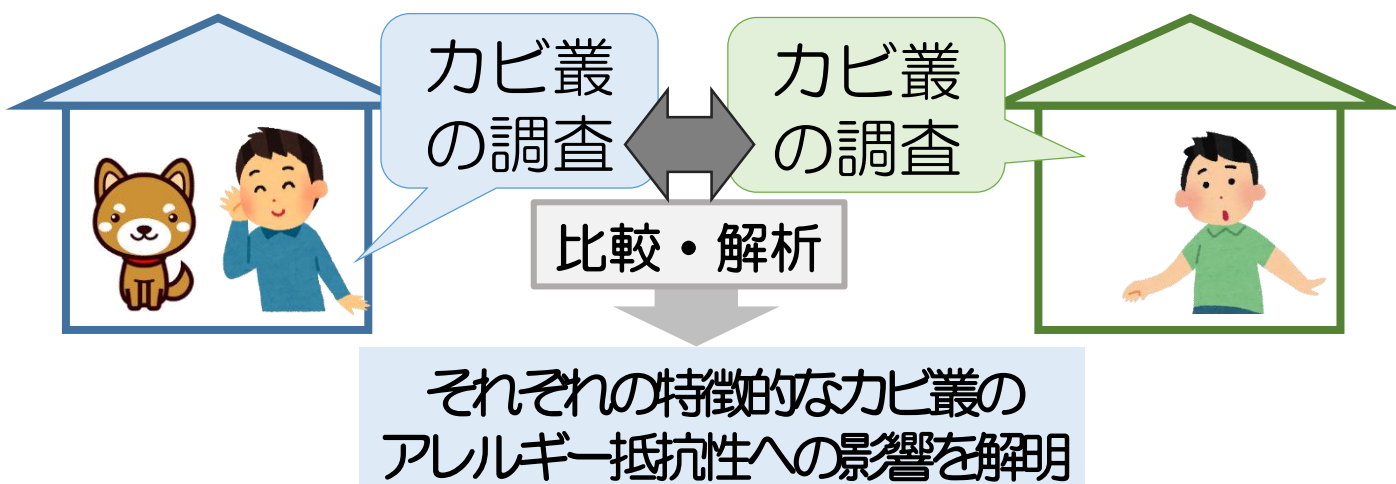


## 室内カビ叢調査ご協力をお願い

近年、ペットを飼育することで免疫力が増強されアレルギーになりにくいという仮説が注目されています。本研究は、ペット（犬）を室内で飼育している家庭と飼育していない家庭とで室内のカビの種類や量の違いを調べさせていただくものです。結果から、ペット飼育下のカビ叢がヒトのアレルギー抵抗性にどのように影響するか、またその原因成分は何かを明らかにして、アレルギーの予防につなげていきます。



### お部屋のカビ叢調査にご協力いただける方を募集しております

\* 調査員（2名）がご自宅に伺い、以下のサンプル採取をさせていただきます。  
【お部屋の空気またはハウスダスト・愛犬体表面に付着する菌（綿棒を使用）・ご自宅の温湿度】 ※普段生活されている環境を測定させていただきますので、特別なご準備は必要ございません。所要時間は1時間程度です。

#### 【対象家庭】

- ・ 築1年～10年の戸建てに1年以上お住まいの方
- ・ 成人二人以上がお住まいの家庭（お子様がいらしても可）
- ・ 20代～50代の同居ご家族が1名以上いらっしゃる方

時期：平成29年10月上旬～平成30年3月下旬を予定しています。

結果：ご希望に応じて、約3ヶ月後にカビ叢の調査結果を手紙等でお知らせいたします。

謝礼：調査後に1,000円のクオカードを進呈いたします。

ご興味のある方は以下に、お問い合わせください。

【実施主体】 学校法人麻布獣医学園 麻布大学 生命・環境科学部 食品安全科学研究室  
電話：042-754-7111（内線 2434） 平日9時～17時 担当：小林 直樹  
E-mail： n-kobayashi@azabu-u.ac.jp  
FAX： 042-769-1887